

「2025年日本国際博覧会」開催 未来へつなぐ日本の書～空・海・時を超えて～

大阪夢洲（ゆめしま）にて日本国際博覧会【4月13日（日）～10月13日（月）】が開催されています。

この会期中、公益社団法人日本書芸院、読売新聞社主催、日本書道文化協会特別協力のもと、5月7日（水）～11日（日）の間、「未来へつなぐ日本の書～空・海・時を超えて～」と題し日本の伝統文化である、日本の書を世界のSHODOへ発信する催しが、EXPOメッセ「WASSE」で行われます。

日本の代表作家展、書家による席上揮毫・篆刻会、大学生による書道パフォーマンス、街なか書道体験、ワークショップ。その他、職人による筆・墨・硯・紙づくりの実演等充実した内容となっています。

「日本の代表作家展」では日本を代表する書家たちによる大阪・関西万博のテーマにちなんだ現代書道作品の展示をはじめ、次代を担う小学生～大学生の作品も展示されます。

その「日本の代表作家展」において、書道研究一輪 小田大拙代表の作品が展示されます。

記念すべき地元大阪での日本国際博覧会において代表の作品が展示されますことは誠に栄誉あることです。師の活躍に講師一同、誇らしく嬉しい限りです。

日本を代表する書家の作品が一堂に集まる貴重なこの機会を楽しみにしております。

また、あらゆる国々の催しにも身近に触れ、人々と接することのできる国際博覧会、

「明るい未来」「世界平和」につながるよう願います。

書道研究一輪 講師一同

2025年日本国際博覧会

未来へつなぐ 日本の書

～空・海・時を超えて～

Japanese“SHODO” : Extending to the Future
～ Sailing over the sky, sea and time ～

会期

2025年

5月7日(水) - 11日(日)

午前10時～午後7時(予定)

(最終日は午後4時まで) ※入場は閉場30分前まで

会場

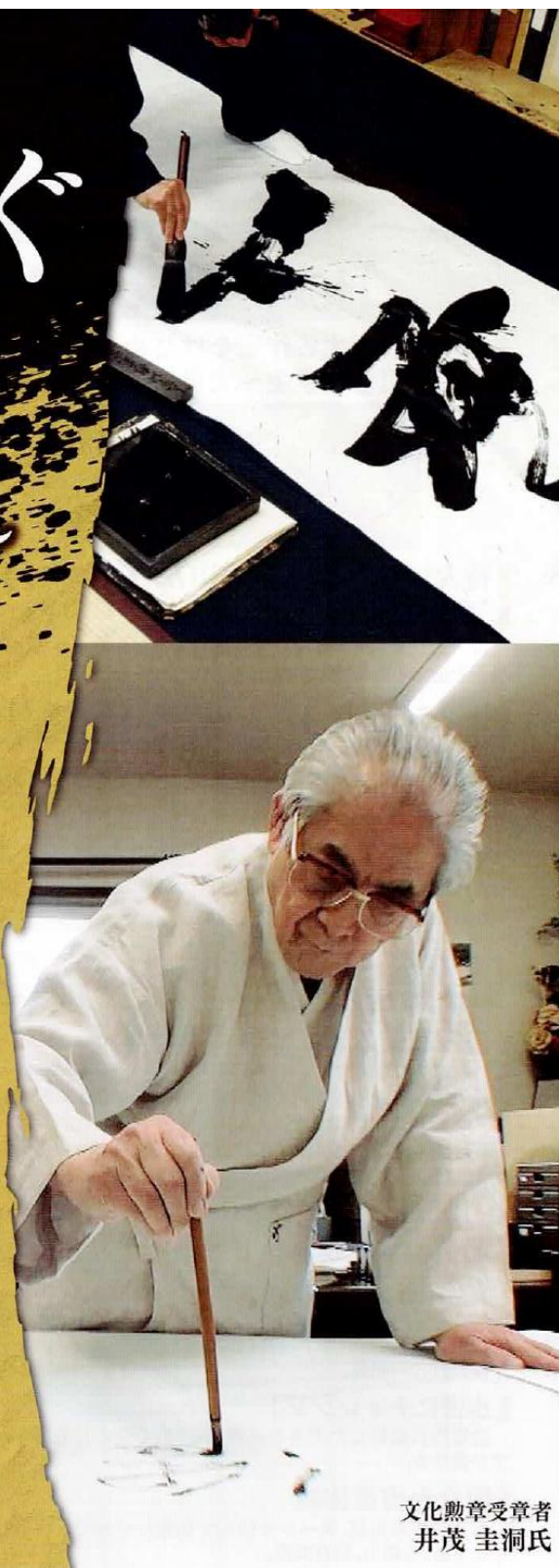
EXPOメッセ「WASSE」

オールジャパンの書が
世界のSHODOに

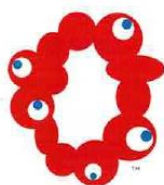


◀HPはこちら

主催：公益社団法人日本書芸院、読売新聞社
特別協力：日本書道文化協会



文化勲章受章者
井茂 圭洞氏



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO2025



私たちは「日本の書道文化」の
ユネスコ無形文化遺産登録を
応援しています。

日本の書を世界のSHODOへ

文化勲章受章者や文化功労者、日本芸術院会員など日本を代表する書家たちによる大阪・関西万博のテーマにちなんで現代書道作品を展示。最新技術を駆使した書の体験、ワークショップ、筆・墨・硯・紙の制作過程の実演、特大ビジョンによる書家の制作風景などの映像を通じて、日本の伝統文化である書を世界に発信します。

日本の代表作家展 -いのち輝く未来を“書”で描く-

日本を代表する作家をはじめ、次代を担う小学生～大学生の作品も展示



作品展示イメージ

特大ビジョン「雅VISION」(みやびじょん)で“書”を体感

特大ビジョンで日本を代表する書家の制作風景や席上揮毫の場面を迫力の映像でお届け。

和室展示 生活空間に生きる書&坪庭展示



和室イメージ図

日本の伝統的な生活空間である和室と坪庭を再現、書による空間演出を楽しむ。

書が生まれる瞬間に触れる -最新のテクノロジーを駆使した“書”体験-

Googleでの映像体験「筆舞幻影」

3Dデータを活用し、自由自在な視点で“書”の制作過程を体験。



エア書道体験「空書招来」

空中に書いた“書”が画面に現れる。



体験・体感 “Activity” -エンターテインメントとしての“書”の提供-

書家による席上揮毫・篆刻会

日本書芸院を代表する書家や篆刻家が会場で作品制作をします。来場者は、本格的な書作品や篆刻作品が出来上がる様子を目の当たりにすることができます。作品はすぐに会場内に展示されます。

5月7日(水) 漢字 中村伸夫 かな 田中徹夫
8日(木) 漢字 山本悠雲 かな 吉川美恵子
9日(金) かな 土橋靖子 篆刻 真鍋井蛙
10日(土) かな 高木厚人
11日(日) 漢字 伊藤一翔

いずれも
午前11時から開催

大学生による書道パフォーマンス

“書”を専門に学ぶ大学生たちが協力して1つの作品を揮毫。5月10日(土)四国大学 / 11日(日)帝京大学、いずれも午前11時、午後2時の2回開催。

水書にチャレンジ!

会場内に設置した大きな水書板に、水を含んだ毛筆で自由に字が書ける。

街なか書道体験

備えつけの用紙、筆ペンを使って気軽にだれでも書道を体験できる場。会期中、終日開催。

その他 職人による筆、墨、硯、紙づくりの実演

対話型鑑賞会 (要事前申込)

事前申し込み者と書家2名が、一緒に対話をしながら陳列作品を鑑賞。

1回5～10名程度、30～40分。5月7日(水)、8日(木)、9日(金)、10日(土)、いずれも午後3時から開催。

ワークショップ (要事前申込)

うちわ、タンブラー、絵馬、お皿、ストラップなどに文字を書き、手書き文字の楽しさを体験。1回30名程度。

	うちわ・タンブラー	絵馬・金時絵丸盆、 桜小皿・黒塗リストラップ
7日(水)	10:30～	13:00～ 16:00～
8日(木)	10:00～	13:00～ 16:00～
9日(金)	10:00～	13:00～ 16:00～
10日(土)	10:00～	13:00～ 16:00～
11日(日)	10:00～	13:00～

日本書芸院HPより事前申込が必要です。
事前申込はこちら▶



2025大阪・関西万博入場者は、どのイベントにも無料でご参加いただけます。ただし、万博会場への入場チケットが必要です。

2025年日本国際博覧会「未来へつなぐ日本の書～空・海・時を超えて～」プレイベント

「書道」のユネスコ無形文化遺産提案祝賀イベント開催 [2025年特別記念講演会・記念揮毫会]

日時：2025年4月23日(水) 午後1時30分開演 会場：大阪国際会議場 5階 メインホール

記念講演会：宮田亮平・前文化庁長官 記念揮毫会：黒田賢一[仮名] 高木聖雨[漢字] 永守蒼穹[漢字] 仮名交じり]

主催：公益社団法人日本書芸院、読売新聞社、日本書道文化協会